

令和2年度 第4回大阪府河川整備審議会 議事要旨

日時 : 令和2年12月24日(木) 10:00~12:00
場所 : 大阪府庁別館6階障がい福祉室分室
出席者 : (委員) 市川委員・里深委員・多田委員・鶴田委員・中村委員・馬場委員・久末委員
船曳委員

計8名(欠席:弘本委員)

まとめ

樫井川水系新家川の河川整備の事業評価について

- ・「樫井川水系新家川の河川整備の事業評価」については、本日までの審議をもって「府の対応方針(原案)は適切」と答申する。

概要 : [以下、○委員 ●事務局]

樫井川水系新家川の河川整備の事業について

- 府民意見募集は、ツイッター、フェイスブックを使い広く募集をかけている。この回答については、どこで公開するのか。
- 回答は、審議資料に掲載しており、審議終了後、河川室のHPで公開する。
- 府民意見からも河川のハード整備へ期待の大きさが伺える。府民意見への回答を伝えることで、リスクコミュニケーションにもつながる。
- リスク情報の提供や府民意見の回答など今後も広報に努める。
- 上流整備区間で、傾斜をつけ、生物の移動に配慮しているが落差工があるため、水生生物の上下流の連続性を確保するのではなく、上下流の移動の連続性を確保すると説明すべきではないか。
- 連続性を確保すると表現を見直す。
- 以上、「樫井川水系新家川の河川整備の事業評価」については、本日までの審議をもって「府の対応方針(原案)は適切」と答申する。